

# これまでの実践活動事例を発表

## 秋田大学北秋田分校事業

秋田大学主催の平成23年度大学改革シンポジウムが11月21日、市交流センターで開催され、参加者約180人が地域の課題などについて意見を交換しました。

秋田大学は県北部地域の活動拠点として平成22年11月17日に北秋田市に分校を開校し、「地域との共生」を目標に掲げ、学生と地域との関わりを通じた、地域活性化への多様な取り組みを展開しています。シンポジウムは、これまでの実践活動事例を発表することにより地域活性化への住民の期待感を確かめ、意見交換をする場として開催されました。



▲トレイン・ミーティングの実践報告をする秋田北鷹高校の生徒のみなさん

始めに吉村昇・秋田大学長が「この地域は多くの森林を持っており、ぜひ、この森林を活用した産業を展開し雇用の促進などを図っていただきたい。地域資源である珪藻土も、いつか注目される日がくると思っています。その時のために大学でも研究を進めて行く。大学では皆さんと手をつなぎ、地域の発展に貢献していきたい」などあいさつしました。

続いて、津谷市長は「今回のテーマは学生力となつていますが、今年度は800人という県最大規模の秋田北鷹高校が開校しています。市としてもバックアップしながら、若い力が発揮できる環境づくりをしていきたい」などと話しました。

事例紹介では、小川竜二郎・秋田大学准教授が「珪藻土の特性」として、研究発表と冷却タオルの取り組みについて、秋田北鷹高校の生徒が「内陸線の復興プロジェクト」として、今年9月・10月に行われたトレイン・ミーティングの実践報告をそれぞれ発表しました。

その後、「地域活性化の諸課題と地域連携について」をテーマに、パネルディスカッションが行われました。

# 内陸線の未来を見つめて

## 「ふるさとの未来・再考！」フォーラム

北秋田市チヨコボラ・プロジェクト第1弾「ふるさとの未来・再考！」フォーラムが11月26日、市交流センターで開かれ、児童・生徒・学生が内陸線をテーマに見出したふるさとよさについて発表しました。

チヨコボラとは、「ちよつと公民館でボランティアを」を略したもので、地域のみなさんが持っている知恵や経験などを地域に還元し、お互いがより豊かな人間性を育み、元氣な地域づくりを目指すことを目的に行われるもので、フォーラムはその第1弾として「内陸線の未来を見つめて」をテーマに行われました。



▲内陸線について学習発表をする大阿仁小学校に児童のみなさん

はじめに津谷市長が「内陸線を題材にした小学生から大学生までの参加によるフォーラムの開催は初めての試みとなりますが会場いっぱい若い活力あふれる活発なフォーラムになりますよう期待します」などと主催者を代表してあいさつしました。フォーラムでは、大阿仁小学校6年生9人が、内陸線の思い出ポスターに寄せられた声を、写真と音楽を合わせて朗読しながら紹介。「走れ！内陸線いつまでも」と心熱くなる声援を送り、「親戚や友だちに紹介する」「内陸線グッズや文房具を作る」などといった提言も行いました。

続いて、阿仁中学校2年生21人が、阿仁地域における名所やスポットをランキング付けで発表。阿仁の魅力を紹介し、実際「そこ」に行つて見たいと思わせる巧みな構成内容に会場内の人は興味をそそられていました。次に、秋田北鷹高校生徒会代表6人が、これまで取り組んできたトレイン・ミーティングの内容を寸劇を交え紹介し、秋田大学生は、北秋田市の社会経済状況を背景にした内陸線の状況や各種情報から考察した今後の取り組みについて発表しました。

# 今年得た繋がりをさらに充実

## 津谷市長定例記者会見

津谷市長の定例記者会見が12月2日、市役所で開かれ、12月定例議会上程する議案などを説明し、今年1年について振り返りました。

会見では、はじめに12月定例会の上程議案の説明や韓国合同セールズミッション参加等について報告し、「今年も残すところ1か月を切り、あつという間の1年であつたと感じています。中でも、3月11日の東日本大震災は、直接的な被害を受けていない我々にとつても、心にとめて大きな傷跡を残しました。当市においても、被災地への職員の派遣や避難者の受け入れなどを行ってきました

だが、今後も1日も早い復旧復興に向けて出来る限りの支援をしていきたい。この震災では多くの市民の方々からたくさん義援金が寄せられ改めて厚く御礼を申し上げます。また、度々の集中豪雨により、当市でも被害を受けるなど、日本一安全安心な北秋田市を目指す当市にとり、非常に教訓となつた1年であつたと感じています。



▲12月定例議会上程する議案説明や今年1年を振り返る津谷市長

今年、『より積極的なトップセールスを行い、この北秋田市をどんどん売り込んでいく』ということを目標に一生懸命に取り組んできました。韓国や台湾など海外への訪問をはじめ、とれたて村への参加など、様々な機会をとらえて積極的なPRを行い、広く北秋田市を売り込むことができたと思つています。また、市が抱える課題についても一つずつクリアしながら前に進むことができたと思つています。来年は今年得た繋がりをさらに充実させながら、北秋田市の産業振興につなげていくとともに、これまで同様、課題についても先送りすることなく積極的に取り組んでいきたい」などと述べました。

# 市長ダイアリー

◇11月16日～12月15日

- 11月17日(木)▽北秋田市議会決算特別委員会総括質疑(本庁舎)
- 18日(金)▽北秋田市農政意見交換会(本庁舎)▽北秋田市・上小阿仁村結核予防婦人会連合会幹部研修会(森吉コミュニティセンター)
- 20日(日)▽第18回J.A.鷹巣町女性部大会(中央公民館)
- ▽下杉集落市政報告会(下杉集会所)
- 21日(月)▽平成23年度大学改革シンポジウム(交流センター)
- ▽平成23年度治山・林道事業研修会(打当温泉)
- 22日(火)▽平成23年度北秋田市男女共同参画社会づくり講演会(交流センター)
- 25日(金)▽秋田県農業会議第416回常任会議(秋田市)
- 26日(土)▽「ふるさとの未来・再考！」フォーラム(交流センター)▽前田地区活性化推進協議会「地域活性化を語る会」(前田駅前自治会館)
- 27日(日)▽鷹巣婦人団体連絡協議会チャリティ婦人芸能会(文化会館)
- ▽工藤胃腸内科クリニック開設三周年記念講演会、祝賀会(秋田市)
- 28日(月)▽平成23年北秋田市議会第5回臨時会(議事堂)
- 29日(火)▽秋田内陸縦貫鉄道株式会社株主総会、取締役会(秋田市)
- ▽秋田県林業団体連絡協議会総会(秋田市)
- 30日(水)▽北秋田市民病院運営連絡協議会(市民病院)
- 12月2日(金)▽定例記者会見(本庁舎)
- 5日(月)▽北秋田市福祉有償運送等運営協議会委嘱状交付(本庁舎)
- 6日(火)▽北秋田市議会平成23年12月定例会本会議(議事堂)
- 8日(木)▽北秋田市議会平成23年12月定例会本会議(議事堂)
- 9日(金)▽北秋田市議会平成23年12月定例会本会議(議事堂)
- ▽平成23年度北秋田市医療団体との業務協議会(保健センター)
- 10日(土)▽秋田北鷹高校スキー部後援会設立総会(ホテル松鶴)
- 12日(月)▽平成23年度第1回医師配置適正化計画策定部会(秋田市)